

## 日本スタイルの米国輸出



米大リーグ、エンゼルス。前例のないことをいきなり否定できない」と話している。大谷選手は「現代では不可能とされた投手と野手の二刀流」で活躍、米社会に鮮烈なインパクトを与えている。大谷選手がプロ野球日本ハムでデビューした2013年、大多数の評論家の議論は「投打どちらを選ぶかで、二刀流を続けることが前提だった。両方やっては中途半端になり、一流になれない」という主張である。

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

大谷選手がプロ野球日本ハムでデビューした2013年、大多数の評論家の議論は「投打どちらを選ぶかで、二刀流を続けることが前提だった。両方やっては中途半端になり、一流になれない」という主張である。

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

### 先駆者・ルースさえ忌避

大谷選手がプロ野球日本ハムでデビューした2013年、大多数の評論家の議論は「投打どちらを選ぶかで、二刀流を続けることが前提だった。両方やっては中途半端になり、一流になれない」という主張である。

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ



江戸川大(流山市)

神田 洋教授

かんだ・ひろし 1966年東京都生まれ。大阪大卒。共同通信社記者としてニューヨーク支局勤務。松井秀喜選手のコラムを担当するなど大リーグを長く取材。2017年より現職。専門はスポーツジャーナリズム。

5年目の18年だ。ルース伝説ことはなくなつた。歴史的なことを検証した作家のロバート・クリーマーは野手デビューの事情を74年に記した。

それによればパロ監督は「球界の笑い者になると20勝に反対した。しかしコーチの進言で5月6日に一塁手として起用すると、ルースはその違う。」

過酷なシーズンが続くが、大谷選手は日本で調整法を確

5年目の18年だ。ルース伝説ことはなくなつた。歴史的なことを検証した作家のロバート・クリーマーは野手デビューの事情を74年に記した。

それによればパロ監督は「球界の笑い者になると20勝に反対した。しかしコーチの進言で5月6日に一塁手として起用すると、ルースはその違う。」

過酷なシーズンが続くが、大谷選手は日本で調整法を確

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

### 先駆者・ルースさえ忌避

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

大谷選手は「無」と2桁勝利を達成したのは、大リーグでは1918年のベ

に登板を嫌がるようになった。立っており、二刀流を前提に状況が変わったのは、第1獲得したチームのサポートもある。1年目にルース並みのシーズン短縮が決まった7月末だった。残り1カ月のスパートのため監督はルースをいたスタイルを米国が認めた。この時点で既に日本塁球界は大きい。文明開化の一環でスポーツを輸入した日本は「追い付け追い越せ」と本場を追い付けた。プロ野球も投手の分業制など時代に応じた米国のシステムを導入した。一方、日本の制度を米国が取り入れることはほとんどなかった。2012年、大リーグ挑戦を決めていた大谷選手を日本ハムはドラフト会議で強行指名し、本人もプロでは考えていなかったという投打両方の育成プランを示した。スタートが日本ではなければ、そして日本ハムでなければ、二刀流はあり得なかった。高校時代には想像もしなかった形で大リーグ入りの希望をかなえた大谷選手は、米国でも野球に変革をもたらす可能性を秘めている。